

高級船リバー3社比較		バイキングリバークルーズ	ユニワールド	アマウォーターウエイズ
特徴		1997年創業、リバークルーズのトップブランド。最新鋭船、リバークルーズ界最大の船団で圧倒的なシェアとを誇る。2015年からリバークルーズの勢いをかって、外洋に進出	1976年創業、浮かぶブティックホテル。きめの細かい高品質なサービスと料理がセールスポイント。2011年11月コンデナスト誌 読者投票 リバークルーズ部門 第1位。	2002年創業、気鋭の船社。リバー界で最高グレードの船・サービス・料理を目指す。特に料理は非常に好評。
船数(2015就航含む)		61隻(チャーター含む)	19隻(チャーター含む)	19隻(チャーター含む)
セールスポイント		船内設備・サービス・料理で川のクルーズを“Boat”から“Ship”に高めた功労者。現在のリバークルーズの興隆はバイキングに負うところが大きい。創業者で会長は、名門の元ロイヤルバイキング社長。2012年には次世代型バルコニー付きロングシップが6隻、2013年に10隻、2014年14隻が進水。2015年には10隻、2016年には5隻が進水予定。	最高級のリバークルーズ。船内の美術品はオリジナル、浮かぶ美術館。食材はできるだけ現地仕入れでグルメ料理。リネンは100%エジプト綿、アメニティは“ロクシタン”、枕は何種類もの中から選択。タオルウオーマーの船も。リバー・ベアトリス、SSアントワネット、SSキャサリン、SSマリアテレサのスイートはバトラー付き、朝食はルームサービス	バイキングUSAの初代社長が創業。広い客室と料理に力を入れ、ヨーロッパ船はすべてパリの美食団体 ラ・シェヌ・デ・ロティスール協会加盟。ディナーは2つのレストラン、ランチはデッキランチの日を含めると3ヶ所で食せる。昼・夕食のワイン/ビール、ゆっくり歩き観光、Wi-Fi使い放題、自転車すべて無料はリバー初。川で稀な毎晩のエンターテイメントも。
ヨーロッパ船	標準定員*	ロングシップ 190名、その他110~150名	マリアテレサ150、キャサリン159、アントワネット164、ベアトリス162	新造船は161~164名、その他150名
	標準キャビン*	ロングシップ 19.1㎡、その他 14.3㎡、	SSクラスは18.2㎡、その他14.0㎡	新造船は21㎡、その他15.8㎡
	スイート	ロングシップ 41㎡、レジェンド 28.8㎡、ボルガ川 26.9㎡	19.9~36.3㎡、1~4室	23.7㎡ 3室 + デラックス(車椅子仕様)20.9㎡ 1室
	ベッド	ツイン/ダブル切り替え可、一部ダブル固定	ツイン/ダブル切り替え可、一部ダブル固定	ツイン/ダブル切り替え可、一部ダブル固定
	バスタブ	プレステージ、レジェンド、リュウリク、長江のEXPスイート○	SSクラス船と、リバー・ベアトリスのロイヤルスイート	スイート(各船3~4キャビン)○
	フレンチバルコニー付	58隻	19隻	16隻
	バルコニー付	2012~14年ロングシップ 30隻、ボルガ4隻、長江1隻	SSクラス 3、ドウロ川 1、ボルガ 1、ナイル2、アジア4	14隻
	レストラン数	基本1、ロングシップのみ2(アクアビットテラス含む)	3(メイン及びアルフレスコダイニング、ラウンジビュッフェ含む)	3(メイン、シェフステープル、及びデッキランチ含む)
エレベーター	ロングシップ40隻(ライン・ドナウ)、ボルガ、長江	○(但しバロネスとアンバサダー無)	○(ザンベジクイーンは無)	
運航エリア	ヨーロッパ	ライン川、ドナウ川、モーゼル川 多数 セーヌ川 3、ローヌ川 4、ポルドー 1 エルベ川 4、ドウロ川(ポルトガル) 2	ライン川、ドナウ川、モーゼル川 8隻 セーヌ川 1、ローヌ川 1、ポルドー1 ドウロ川(ポルトガル)1、ポー川(イタリア)1	ライン川、ドナウ川 12隻 セーヌ川 1、ローヌ川 1 ドウロ川 1
	ロシア	ボルガ川(改装) 3、	ボルガ川(2011改装)1	-
	エジプト アジア・アフリカ	ナイル川 2 長江 1、メコン川 1、イラワジ川 2	ナイル川 2 長江 2、メコン川 1、ガンジス川 1	- メコン川1、イラワジ川 1、チョベ川 1
サービス	ルームサービス他	X	SSクラス船とR・ベアトリスのスイートは、朝食ルームサービス+ランドリー無料+バトラー付き	X
	ゆっくり歩きコース	X	○	○(リバー界初)
	無線イヤホン	○	○(リバーで最初に導入)	○
	ワイン	ランチ・ディナー時は、ハウスワイン無料	終日無料	ランチ・ディナー時、日替わりで赤・白の地元ワイン無料
	ビール、酒類	ランチ・ディナー時は、ビール無料	終日無料	ランチ・ディナー時は、ビール無料
	ソフトドリンク	ランチ・ディナー時は、無料	終日無料	ランチ・ディナー時は、無料
	ミネラル水	部屋に無料配布	終日無料	部屋に無料配布
	スパ	ナイル(MSエスプラネード)のみ	○	○
	船内Wi-Fi	無料	無料	無料(最新の衛星Internet、リバー界初)
	自転車	X	○(無料、台数少)	○(無料、台数多)
空港送迎	有料(\$60-\$120/pp)	無料(指定時間帯に空港発着)	有料(\$30-\$180/pp)	
受賞歴	*2014年分 未記入あり 2004,2005,2007-2014コンデナスト誌GoldList、2004-2006,2008-2014トラベル&レジャー誌 WorldBest、2008ナショナルジオ誌 10 Best List、2006-2014トラベルエイジウエストBest River Line、2006-2013トラベルウィークリー読者賞	2008-2014コンデナスト誌Gold List、2010-14コンデナスト読者投票賞、2005,2007-2014トラベル+レジャー ワールドベスト賞&2012-2014ベストサービス賞、2012ロサンゼルスタイムズ 読者投票リバークルーズ部門1位、2008-14トラベルエイジウエストBest River Line、2013トラベルウィークリー読者投票、2014Savour Culinary クルーズ部門読者賞	2011-14トラベルエイジウエスト誌編集者賞「ベストキャビン&アメニティ」「ベストリバークルーズ会社」「ベスト新造船(アマヘラ)」、2011コンデナスト誌「ベストリバー客船(アマダジオ)」2012-13トラベルエイジ・ウエスト誌「ベストクルーズライン賞」2012トラベルウィークリー誌ゴールドジェラン賞「リバークルーズ部門(アマチルト、アマベルテ、アマロータス)」受賞、「リバークルーズ総合賞」	

内容は予告なく変わることがあります。定員、キャビン面積は各船社の代表的な船で、船によって異なる場合があります。詳細はお問い合わせください。

* “定員”はその船会社で標準的な船の定員。“標準キャビン”はその船でもっとも数の多いキャビンのことを指します。船によって“標準キャビン”より大きいまたは小さいキャビンがあります。詳細は各船のデッキプランをご参照ください。

「ラグジュアリーにふさわしい対応」

- 1 同一日程に、2社のグループは混乗せず。(FITはこの限りではありません)
- 2 現地空港～乗船～下船～現地空港(またはホテル)で、リバークルーズスペシャリストによる24H電話サポート。
- 3 日本語日程表・乗船案内をギブアウェイに同梱。

お客様の乗船条件は、お問合せください。